

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/09/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.49	0.06
JPY/THB	0.2532	-0.0002
USD/JPY	144.11	0.37
EUR/THB	36.47	0.03
EUR/USD	0.9997	-0.0009
USD/CNH	6.962	0.002
SGD/THB	25.96	0.02
AUD/THB	24.63	-0.02
USD/INR	79.72	-0.19
USD Index	109.71	-0.13

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.164	-0.015
10Y (THB)	2.771	-0.051
5Y (USD)	3.421	0.063
10Y (USD)	3.317	0.054

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,710.6	-7.6
WTI (Oil)	83.54	1.6
Copper	7,810.5	188.0

Stock

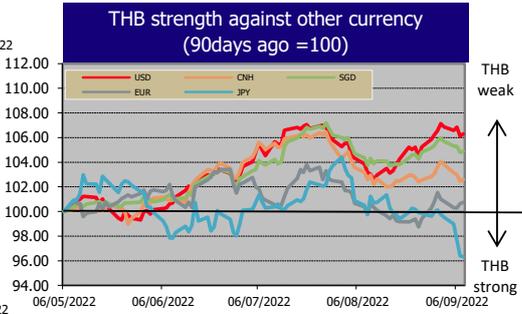
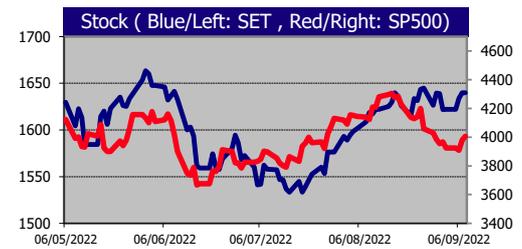
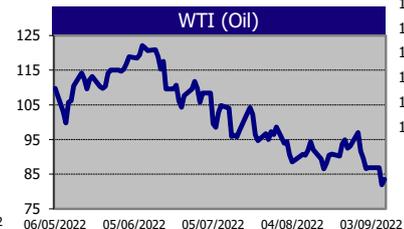
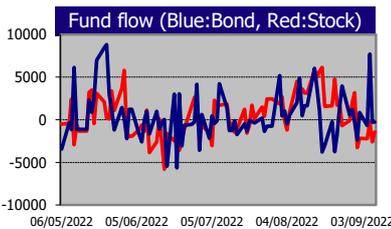
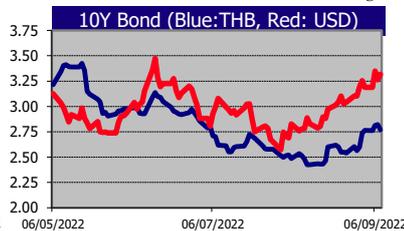
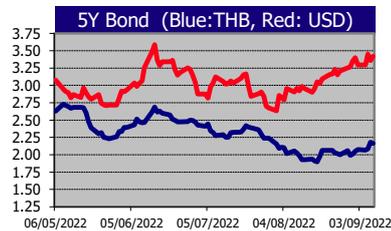
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,640.00	0.08
NIKKEI (JP)	28,065.28	634.98
DOW (US)	31,774.52	193.24
S&P500 (US)	4,006.18	26.31
SHCOMP (CN)	3,235.59	-10.71
DAX(GER)	12,904.32	-11.65

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,439)	1146.1
Bond net flow	(261)	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドル/パーツは下に往ってこの展開。36パーツ台半ばでスタートしたドル/パーツは、序盤、アジア新興国通貨や株式市場が幅広く堅調な推移を見せる中、上値重く推移。然しながら、海外時間に入るとECBが0.75%の大幅な利上げを決定した他、パウエルFRB議長が講演において改めてタカ派なスタンスを示したことから、パーツに対し外貨買いが優勢の展開となり、ドル/パーツも上昇に転じ、結局オープンと同水準である36.49レベルでクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル/円は144円を挟んだ推移に終始。143円台後半でスタートしたドル/円は、序盤、144円台半ばまで上昇する場面を見せるも、米金利が伸び悩んでいたことや、足もとの円安急進を受けた財務省・金融庁・日銀による3者会合の開催が報じられたこともあり、143円台半ばまで下落。海外時間に入り、ECBIによる0.75%の利上げ決定や従来通りのタカ派なスタンスを示したパウエルFRB議長の講演を背景に再び144円台半ばまで上昇する場面を見せるも、同水準を突破する勢いは見られず。終盤にかけては144円丁度付近まで値を戻し、結局144.11レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

ECBは、歴史的な75bpの大幅な利上げを決定した。同時に、ECBは今年と来年のインフレ率予想を上方修正。EU圏は経済が腰折れ懸念の残る中、インフレ抑制に向け、今後「数回の」追加利上げを実施する方針も示した。利上げ幅は、アナリストの事前予想と概ね一致。ラガルド総裁は記者会見で、75bp利上げは標準ではないとした上で、断固とした行動をとる必要があると説明した。また、米国では、パウエルFRB議長はインフレ抑制の「任務が完了するまで」金融当局が尻込みする必要はないと言明し、今月のFOMC会合で大幅利上げを決定する見方が一段と強まっている。他方、本邦では、円安進行を受けて、政府と日銀が対応協議との報道がある。欧米中銀の大幅利上げが見込まれる中、心理的節目である145円の再トライとなるか注視したい。(前川)